

大島小 学校だより



# 島っ子だより

第39号 令和3年3月5日

文責 校長 藤瀬 安孝

## なごりをおしみながら お別れ集会

一年度で最後の月、3月を迎えました。1日には、卒業生と在校生が楽しい中で名残を惜しむ「お別れ集会」がありました。各学年の出しものやゲーム、全校合唱でこれまでの一年間を振り返りました。

3名と少ない人数の6年生でしたが、振り返ってみると、最上級生として、大きな存在として頑張ってきてくれたことを感じました。

卒業式という本当の別れはもう少し先になります。今日のお別れ集会は、別れのさびしさを感じるというよりも、卒業生との楽しい思い出を作る時間となりました。

集会が終わり、卒業式へ向けた練習や様々な準備が本格的に進んでいきます。その中で、卒業生と過ごす日々も残り少なくなるというさびしさの実感が、卒業生・在校生それぞれの胸の中で大きくなっていきます。卒業式まで、卒業生の登校は残すところあと9日です。



## 5年生たのんだぞ！ 鼓笛移杖式



昭和36年に発足した大島小学校の鼓笛隊。当時から、年度末にはこのような先輩から後輩への、次の年の鼓笛をたのんだぞ、という思いを託す鼓笛移杖式が続けられています。今年度の移杖式を、先週金曜の2月26日に行い、6年生から5年生へ担当している楽器を手渡ししながら、鼓笛隊として大島の皆さんに元気を届ける『思い』を引き継ぎました。

引継ぎ後には、2年生も加わった新しい鼓笛隊のメンバーでの演奏がありました。演奏を見守る児童は、6年生と1年生の7名でしたが、それぞれが違う思いで演奏を見つめていました。

来週11日には、学校のシンボルである校旗を在校生へ引き渡す「校旗引継ぎ式」があります。

校旗を受け取ったら、5年生はこれまで以上に、次は自分たちが最上級生として・・・という気持ちをもつようになります。

委員会活動も新メンバーで動き始めています。令和3年度がスムーズに迎えられるように、一つずつ準備が進んでいます。

**2年生をまじえた新メンバーでの初演奏 →**

